

令和元年 神奈川県宮陵会 総会

会次第

- 18:00 受付
- 18:15 写真撮影
表彰式
- 18:30 総会開会
会長挨拶
活動報告
来賓紹介
来賓挨拶 神奈川県・宮陵会本部
- 18:45 懇親会開始
乾杯
大学紹介 映像放映
ビンゴゲーム
- 20:30 校歌・第一応援歌・逍遙歌(寮歌) 斉唱
中締め挨拶
懇親会終了

令和元年7月20日(土)

於 ホテル金沢16Fラズベリー

【お知らせ】 神奈川県宮陵会ホームページ、フェイスブックページで行事等、案内させて頂いております。「神奈川県宮陵会」で検索出来ます。併せて、ご覧下さい。

【出席者一覧】(敬称略)

番号	名前	卒業年次・学科	役職	備考
A-1			(学)神奈川県大学経営政策部次長	
A-2			(一社)神奈川県大学宮陵会副会長	
A-3			石川県宮陵会 顧問	
A-4			石川県宮陵会 相談役	
A-5			石川県宮陵会 相談役	
A-6			石川県宮陵会	
A-7			石川県宮陵会 相談役	
A-8			石川県宮陵会 相談役	
A-9			石川県宮陵会	
A-10			石川県宮陵会 常任幹事	
A-11			石川県宮陵会	
A-12			石川県宮陵会 常任幹事	
A-13			石川県宮陵会 相談役	
A-14			石川県宮陵会 常任幹事	
A-15			石川県宮陵会 会長	
A-16			石川県宮陵会 監事	
A-17			石川県宮陵会 副会長	
A-18			石川県宮陵会 副会長	
A-19			石川県宮陵会 常任幹事	
A-20			石川県宮陵会 常任幹事	
A-21			石川県宮陵会 常任幹事	
A-22			石川県宮陵会 幹事	
A-23			石川県宮陵会 監事	
A-24			石川県宮陵会	
A-25			石川県宮陵会	
A-26			石川県宮陵会 幹事	
A-27			石川県宮陵会 幹事	
A-28			石川県宮陵会 幹事	
A-29			石川県宮陵会 幹事	

【神奈川大学石川県宮陵会 活動報告】

平成30年10月 6日(土) 神大宮陵会北陸ブロック会(ホテル金沢) 参加55名
12月8日(土) 年末役員会・懇親会(あまつぼ) 参加12名
平成31年 1月 3日(木) 箱根駅伝テレビ観戦会(金沢ゆめのゆ) 参加13名
3月3日(日) 中能登地区交流会(七尾市中島 三駒) 参加11名
4月20日(土) 新年度役員会・懇親会(はち丸金沢駅前店) 参加15名
7月7日(日) 石川県宮陵会総会打合せ(木越町会会館) 参加9名
7月20日(土) 石川県宮陵会総会(ホテル金沢) 参加29名(予定)
(今後の予定)

8月3日(土) 父母懇談会(ホテル金沢) 参加予定(2名)
9月下旬頃 第3回ゴルフコンペ 企画予定 参加乞う
11月上旬(土) 北陸ブロック会(富山市) 参加予定(希望者)
11月下旬頃 第2回麻雀大会 企画予定 参加乞う

【校歌・応援歌・逍遥歌 歌詞】

横濱専門学校 S.4設立

【校歌】

作詞:土井晩翠 作曲:岡野禎一 編曲:坂下滉

一、近代日本の文化の曙光 初めてまばゆく照しゝ港
港に基おく我らが母校 榮えよ 横濱専門学校

二、基は新たな昭和の御代に 四海の思潮の寄せくる時に
經世實用めあてとなして 榮えよ 横濱専門学校

三、狂と暗とは暫しの腦み 正義は世界の力の本と
信じて勉むる健兒のやどり 榮えよ 横濱専門学校

四、祖國の譽と世界の平和 目指して日に日に希望にみちて
向上無窮の使命に進む 榮えよ 横濱専門学校

合:合唱団節回し

一:一般的節回し

しょう てらしし
もとおく

もとい みよ しかい しちよう
けいせいじつよう

くるい やみ なやみ もと
つとむる けんじ

そこく ほまれ
こうじょうむきゆう

神奈川大学 S.24設立

【校歌】 S.26発表

作詞:神保光太郎 作曲:高田三郎 編曲:真島俊夫

一、岩を打ち とどろに返す 真白なる 波のゆくえよ
明けそめし 日本の未来 湧き起こる あかつきの歌
世界は呼ぶ 世界は呼ぶ 光はここに われらわれら 神奈川大学

二、空あおく涯(は)てなくあおく 船は航(ゆ)く 遠きわだつみ
ひとすじの 真理の潮路 相寄りて 今日も究めん
世界は呼ぶ 世界は呼ぶ 光はここに われらわれら 神奈川大学

三、丘に立ち 祖国を想う 混沌の 雲のゆきかい
日に烈(はげ)し ほのおの決意 新しき 歴史の朝よ
世界は呼ぶ 世界は呼ぶ 光はここに われらわれら 神奈川大学

合「わき〜いおこる」

一「わ〜きおこる」

合「あい〜いよりて」

一「あ〜いよりて」

合「あた〜あらしき」

一「あ〜たらしき」

【第一応援歌「久遠の覇者」】 S.22頃、学生公募。校歌制定前は代わりに歌唱。

作詞：松村祐一 作曲：川上博正

一、燃え上がりては天を突き 天を突きては突き破る
理知*と力の燃えさしに 果てるを知らでいや高く
若き吾等の血のしぶき 見よや神大吾等が母校

合「た～かく」
一「たかく～」
*「意気」とも歌う
合「われらの～～」
一「われら～の～」

二、しぼりきれたる肉体が あわれ大地に沈むとき
夕日は映えて西の空 薫風(くんぷう)土にかぐわしく
微笑(えみ)*と涙の光あり 見よや神大吾等が母校

合「ゆうひ～ははえて～」
一「ゆうひは～はえて～」
合「か～ぐわしく」
一「か～ぐわしく～」
*「汗」とも歌う
合「なみだの～～」
一「なみだ～の～」

【第二応援歌「力と技術(わざ)を」】

作詞：河原正信 作曲：陸軍戸山學校軍楽隊

一、雄々しき力 あふれる吾等 青春の血 おどれる吾等
破らんか 敵陣を ひたすらに 蹴り返す 新興の覇気 高らかに
見よ吾等が おお吾等が 神大健児の 力と技術(わざ)を

二、太平洋の 波打つ所 富士嶺仰ぐ 宮面ヶ丘に
倒さんか 敵陣を 幾年(いくとし)か きたえきし 吾等が行手に 敵はなし
見よ吾等が おお吾等が 神大健児の 腕と脚を

三、晴れの舞台に 臨める友よ 母校の名誉に 戦う健児
崩さんか 堅塁を さん然と 栄冠は 吾等が行手に 輝かん
見よ吾等が おお吾等が 神大健児の 精神(こころ)と意気を

【第三応援歌「勝利に進め」】 神奈川大学創立60周年記念曲S.62発表

作詞(学生公募)：丹羽高志 作曲：真島俊夫

一、太平洋の海原に 白き波頭(はとう)の砕け散る
若き血潮は潮騒の 世界の海に乗り出さん
伝統の下精鋭あり 我らが神大勝利に進め

二、宮面の丘に仰ぎ見る 秀峰富士の霧は晴れ
決意は新た新緑の 大地の果てに進みなん
伝統の下精鋭あり 我らが神大勝利に進め

三、遮る雲のひとつなく 理想は高く輝ける
旺盛の意気天を衝(つき)き 大空はるか羽ばたかん
伝統の下精鋭あり 我らが神大勝利に進め

【逍遙歌「宮面ヶ丘寮歌」】 六角橋宮面寮(S.56(1981)廃止)寮生が終戦後から歌った曲。

作詞・作曲：中濱基夫

一、宮面ヶ丘に花咲きて 色は匂えど散りにけり
千草にすだく虫の音(ね)に 昔の面影今いずこ

二、先哲真理を求めれど 求めてならぬ恋の道
捨てて咲くべき花なれば 手(た)折りて胸に抱きしめん

三、故郷の母よ我が父よ 離れて咲く身の浮き草も
国を背負いて立つ日まで 苦難の淵に沈みなん

四、春爛熟の花びらは 散るに一え(ひとえ)の歌枕
荒(すさ)ぶ嵐をよそに見て 集え若人我が健児 集え若人我が健児